

議 会 報 告 第 39 号



(ホームページもご覧下さい <http://www.ojima-shinichi.com/>)

筑西市下野殿 801-1 TEL0296 (24) 8951

市議会議員 小島 信一

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。



12 月定例会より 報告 (令和 2 年第 4 回定例会)

令和 3 年 1 月 10 日発行

◎補正予算(14号)が成立・2億6400万円 歳入の特記事項

- ・クラウドファンディングふるさと納税・・・215万円
(ふるさと納税の寄付金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄付を募るもの。市が主催するクラウドファンディング)

- ・市内事業者(ユニゾンモバイル)寄付・・・200万円
歳出(主な追加事業)

定住促進住宅取得支援事業・・・・・・・・・・3750万円

玉戸一本松線整備事業・・・・・・・・・・3380万円

その他例年通り補正事業費・・・・・・・・約1億9千万円

◎補正予算(15号)・人事院勧告による職員期末 手当の減額成立・・条例により議員期末手当も減 正職員一人当たり平均・・・・・・・・△1万7千円 議員一人当たり(平均)・・・・・・・・△2万2千円

◎補正予算(16号)成立

- 一人親世帯臨時特別給付金事業・・・・・・・・4460万円
(1世帯に5万円、第2子以降一人3万円支給、財源は国庫)

◎債務負担行為補正が可決—78事業(15事業増)

地方自治法の定めで、年度をまたいで次年度の業務委託契約をすることはできません。しかし、新年度早々から執行しなければならない業務は、現実には年度内に契約する必要があります。これを可能にするため「債務負担行為」制度があります。



昨年は63事業だった。新事業で主なものは、
道路側溝清掃委託・・・・・・・・・・2700万円
医師派遣のための寄付講座(増加分)1億5700万円
板谷波山生誕150年記念事業・・・・・・・・2900万円
既存事業のコロナ対策費用3件

成人検診予約受付・女性検新予約受付・・・200万円
3・4ヶ月児健診委託・・・・・・・・・・310万円
2歳児歯科健診委託・・・・・・・・・・280万円
指定管理者更新(総合福祉センター)・・・3億1千万円

——定例会の話題——

つくば明野北部(猫島地区)工業団地造成事業の概要

- 場 所 : 筑西市内淀・猫島地区
- 面 積 : 24.4ha
- 造成工事 : 令和2年度内(令和3年3月)
- 事業主体 : 茨城県開発公社
- 筑西市の役割 : 開発手続きにかかる市内部調整

今定例会において、用地内の字界の変更議案が提出されました。用地内は全て「猫島字溜井西原」となります。今後、区画分譲手続きをスムーズに進めるためです。

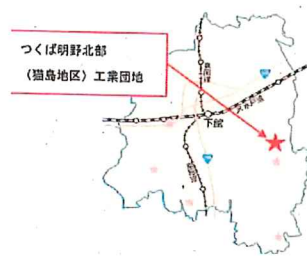
懸念は、国道50号、294号、高速道IC、市街地までの距離等を考慮した場合、企業誘致に関して競争力のある工業団地かどうかです。

【事業実施場所】



ファナック

【位置図】



☆定例会こぼれ話・「猫島 字 晴明橋」
表面記事で工業団地用地内の字名が統一されたことは触れましたが、「猫島 字 晴明橋（せいめいばし）」も用地内一部にありました。「阿部晴明（あべのせいめい）生誕の地」伝説を引き出せる、こちらに統一する手もあったのではないのでしょうか。近くには「晴明橋公園」があります。



晴
明
橋
公
園



◎道の駅からローソン撤退

道の駅「管理運営計画」（平成 30 年）で、当市の道の駅にはコンビニが必要という判断でした。コンビニ撤退は打撃になります。

筑西市は道の駅の採算性が有利になるよう建設費 30 億円の返済を道の駅に一切負担させません。しかもテナント料は全て道の駅に入ります。コンビニが必要と判断するのであれば、そのテナント料の減免などの支援方法もあったのではないのでしょうか。

議会にも諮るべきだったと思います。



議案質疑

つくば明野北部（猫島地区）工業団地の議案について

問：つくば明野北部（猫島地区）工業団地の進捗は？

市長公室長答弁：既存企業の移転、調整池造成工事の一部を残し全体の 8 割程度の完成。

問：企業誘致に関して公表できる情報はありますか。

答弁：現段階ではない。県開発公社からの情報待ちの状態。企業誘致は県開発公社と筑西市が協力して進める。

ふるさと納税に関する補正予算議案について

問：ふるさと納税クラウドファンディング 215 万円達成で増額補正。そのメリットは？

企画部長答弁：寄付の目的を明確にすることで寄付者の共感を得られ、さらに市の特徴ある施策の PR ができます。その施策の自主財源確保が最大のメリットです。

一般質問

◎コナミスポーツ撤退後について

小島質問：コナミスポーツ撤退後の空スペースについてはスピカアセットマネジメント㈱に任せるのではなく市が方向性を定めて進めるべきではないか。

総務部長答弁：10 月下旬に市とスピカアセットマネジメント㈱で協議した。プール施設の状況は経年劣化が著しくこのまま賃貸物件として維持することは難しいと判断し、市が行政利用を図ることにした。

◎固定資産税相当額の助成金制度の提案について

小島質問：コロナ禍で打撃を受けた事業者に対し、来年度は固定資産税が減免されるが今年度は徴収される。今年度徴収された固定資産税額相当額を助成金として給付する事業者救済策を制度化できないか。市税納付額に比例した給付金制度は合理性があると思うが。

市長答弁：事業者救済事業はこれまでの給付事業や補助事業を継続した上で検討したい。

◎市のホームページについて

小島質問：トップページの行事予定について。ここはイベント情報がカレンダー表示となっており、交流人口増加、賑わいづくりの面で市民ばかりでなく来訪者にとっても役立つ。しかし画面表示が分かりづらく、利用しやすいように工夫できないか。

公室長答弁：カレンダーの項目が 8 項目ありますが項目ごとのアクセスが極めて少ない。今後、この表示方法を見直してまいりたい。

小島質問：筑西市の公共施設で行われる市民向けイベントの掲載漏れがある。情報が上がらなければ提供できないということだが、逆に重要な施設のイベントについては取材しておくことにしてはどうか。

答弁：カレンダー掲載については庁内でルール化している。また施設ごとに担当部署が決まっている。これまでも積極的に掲載するよう指導してきたが再度周知徹底を図ってまいります。